



15周年のご挨拶

いつもご支援を頂き、誠にありがとうございます。
セカンドハーベスト名古屋(以下2HN)も無事15周年を迎えることができました。

2HNの活動は困窮者支援団体、個人支援の窓口である行政や社会的養護の施設等と連携することで成り立っており、今後もこの姿勢は変わりません。これからも2HNの活動へのご理解ご支援を継続して賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。



セカンドハーベスト名古屋 15年のあゆみ

食品提供量 ↑

2HNは2008年に名古屋の有志が活動を開始した団体です。活動当初よりフードバンクに対するニーズは高く、2008年は24トンの食品を配ることからスタートし、500トンを超える量を提供できるようになりましたが、2023年は寄贈量が減り450トンに留まりました。

450 トン

6985 箱

個人支援件数 ↑

2014年からは東海3県の生活困窮者自立支援の相談窓口と連携した個人支援を展開し、現在ではエリアのほぼすべての窓口と連携することができています。

470箱/年でスタートした個人支援はコロナ禍で7000箱を超え、現在もこのレベルにあることから、厳しい経済状況の下、生活に困窮している方が増えたままであることが伺えます。

団体支援数 ↑

2009年にNPO法人化し、当初は困窮者支援団体や福祉施設を中心とした団体支援を主に行っていました。現在では母子支援・子ども若者支援・外国人支援なども含めた地域で活動する183団体に食品を提供しています。

183 団体

食品寄贈量

2022年
↓
2023年

63 トン
減

個人支援箱数
470箱

団体支援数
33団体

2014年
個人支援
スタート

2009年
団体支援本格化

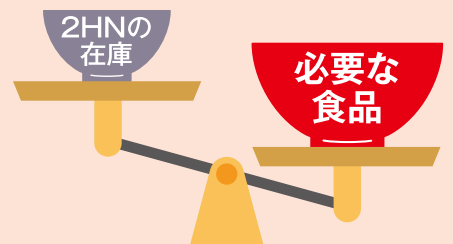
食品提供量
24トン

2008年
活動開始

食品が不足しています!

この15年で支援する団体・個人ともに増加の一途を辿っており、より多くの食品が必要になっているものの、昨年以降、依頼数に対応できるだけの十分な食品確保ができていない状況が続いています。現在、主食やおかず類を中心に必要な食品を購入していますが、資金にも限界があります。

ぜひ食品および寄付金によるご支援をよろしくお願いいたします。



2HNの活動を紹介する動画を作成しました。ぜひご覧ください。

CONTENTS

15周年のご挨拶…p.1	2HNの「団体支援」…p.2~3
能登半島震災支援のお願い……………p.4	

セカンドハーベスト名古屋の

パートナー団体支援



私たちは寄贈していただいた食品を「団体支援」「個人支援」の2つの仕組みで配布しています。前々回(第20号)の「個人支援」に引き続き、今回は「団体支援」について紹介します。

団体支援とは、企業・個人から寄贈された食品を各種福祉施設・団体へ配布する活動です。地域で活動している各団体と共に食品ロスや困窮者支援に取り組む意味で、私たちは各団体のことを「パートナー団体」と呼んでいます。

食品受取までの流れ

寄贈していただく際に、食品の適切な管理を企業と約束しております。そのため、食品を受け取る団体にも同様の約束をお願いしています。

01 マッチング



当団体事務所に来所して、どのような活動をどこで、どのような方々に対して行っているのかを教えてください。また、実際にフードバンクの食品を見ていただき、それぞれの団体で使うことができるかマッチングを行います。

02 確認



調理設備・備品、食品管理場所や状態など、フードバンクの食品を適切に扱うことができるかを現地で確認します。

03 覚書の締結



食品の適切な取扱いを書面で団体代表者にお約束していただきます。

① 食品の収集

フードバンクには毎日企業や個人の皆様から様々な食品が寄贈されます。

常温食品だけを郵送する個人支援と違い、団体支援では日配品や要冷品も提供しています。パンや野菜、バナナ、冷蔵・冷凍食品などは、毎日シフトを組んで食品メーカーの工場などへ引取りに行きます。



パートナー団体に聞いた 今不足している食品 TOP 5

- 1位 お米
- 2位 パン・麺類
- 3位 おかず類(レトルト・缶詰等)
- 4位 冷蔵・冷凍食品
- 5位 飲料

② 朝礼

配布当日



毎日朝礼にて、当日引取に来る団体の詳細(食品の提供方法や活動日など)を確認し、その日の食品の在庫、賞味期限を担当ボランティアで共有します。

④ 引き渡し

月～金まで毎日平均12団体に配布するため、集中しないようあらかじめ15分刻みのスケジュールを組んでいます。お渡しする際に、提供する食品の量や種類の確認を行い、できるだけパートナー団体の皆様のご希望に添えるよう心掛けています。



POINT 02 食品を適正な温度帯で最後までお渡しします。

団体支援では、冷蔵・冷凍食品を取り扱っているため、引取・保管・提供の各段階において、適正な温度帯の確保に努めています。倉庫ではプレハブ冷凍庫・業務用冷蔵庫などで食品を保管しています。冷蔵・冷凍食品については、原則として施設調理をする団体へ提供し、必ず保冷バッグや発泡スチロールを用意してもらい、施設に戻るまで安全に持って帰ってもらうようにしています。



団体支援ボランティアの声(0さん)

私自身は、母娘が餓死するという記事に触れたのがこの活動に参加するきっかけでした。こども食堂をはじめ、様々な形・方法で食料支援をされている方々の活動に敬意を感じつつ、少しでもお役に立てれば…と思っています。

③ 出庫準備

それぞれの団体の特徴(活動内容や規模、支援対象者、活動日など)にあわせて食品を選び、各団体専用のカゴ車に積み込みます。その際に計量し、QR端末で出庫記録をとります。



POINT 03 地域に根ざした幅広い社会福祉団体へ

年間200近い団体へのべ3000回以上食品を提供しています。東海3県の各地域に根ざして活動する様々な福祉施設・団体(母子生活支援施設、児童養護施設、生活困窮者支援団体、子ども食堂、障がい者支援団体、外国人支援団体、里親、自立援助ホームなど)に支援を行っています。

【パートナー団体の声】

「こどもサポートネットあいち」ではご提供をいただいた食材を活用し、児童養護施設やファミリーホーム等の入所児童や卒園生の自立のための食事づくりをしています。

又、食材を持参して施設訪問し、当団体の栄養士さんから食育の指導などを行っています。いつも食材やお菓子等活用させていただき大変助かっています。



NPO法人
こどもサポートネットあいち
長谷川さま



食事は全ての生命に共通する命の源であり炊き出しとは人の命を守り共に分かち合うことの学びと喜びを与えてくれる物です。

それをフードバンクの食品が支えて下さっています。有難うございます。



ボランティア
オアシス
リーダー 西川さま

POINT 01 食のトレーサビリティ

2HNでは入出庫時にQR端末を使い、いつでもどこにどんな食品をお渡ししたか記録を作成し保存することで、食のトレーサビリティの取組みを行っています。記録をとっておくことで、何か問題が発生したときに、その食品を追跡することができます。また、寄贈企業への報告などにすぐ対応でき、団体の信頼性を高めることにもつながっています。



能登半島震災支援のお願い

「ごはん応援箱」を被災地に送る 活動への支援をお願いします!

セカンドハーベスト名古屋は、2011年の東日本大震災後、避難所から仮設住宅に移った被災者には支援の手が少なくなるとの話を聞き、仮設住宅入居者を対象に「ごはん応援箱」と称した食品支援箱を送る活動を行いました。

本年元旦に発生した能登半島地震においても「ごはん応援箱」を再度実施すべく、認定NPO法人レスキューストックヤード、穴水町社会福祉協議会と連携して、中期的な支援として仮設住宅の入居者へ食品詰め合わせを送る活動を展開しています。

「ごはん応援箱」に使う食品や寄付金の支援をぜひお願いいたします。



穴水町社協での打ち合わせ

寄付していただきたい食品

★主食

(特に**お米**・パックごはん・麺類等)

★おかず類

(レトルト食品・缶詰・インスタント味噌汁等)

★栄養価が高いもの

(野菜スープ等)

お受けできない食品

- 賞味期限が1ヶ月未満のもの
- 賞味期限と成分表示が無いもの
- アルコール類・生鮮食品
- 冷蔵・冷凍品

食品を受取った方からの声



レトルト等の食品があり、とても助かりました。子どももおいしい!とって食べていました。

現地ボランティアスタッフの声

入居された方に初めてお会いした時は、距離を置かれたのですが、食品セットをお渡しすると、距離間がぐっと近くなり皆様に感謝して頂きました。そこから、困りごと、体調不良等伺えるきっかけにもなりました。

※寄贈していただいた食品の一部は、穴水町以外の支援でも使う可能性があります。ご了承ください。

フードドライブによる支援也大募集!



フードドライブとは?

家庭で余っている食品を学校や職場などに持ち寄り、それらを取りまとめて地域の福祉団体やフードバンクなどに寄付する活動です。

寄付のお願い

いつも2HNの活動へのご理解、ご協力をありがとうございます。私たちの活動は行政からの支援は一切なく、皆様からの寄付金、会費、助成金などにより支えられています。

今後も皆様のあたたかいご支援、何卒よろしくお願いいたします。

※2HNは名古屋市の認定NPO法人で、2HNへの寄付は所得税の寄附金控除の対象となります。

銀行振込

三菱UFJ銀行 栄町支店 普通口座 0015287

特定非営利活動法人 セカンドハーベスト名古屋

※領収書が必要な方は、info@2h-nagoya.org までご連絡ください。

クレジットカード

単発での寄付だけではなく、毎月の継続寄付メニューもご用意しております。

■ 1,000円/月 ■ 3,000円/月 ■ 5,000円/月 ■ 10,000円/月

セカンドハーベスト名古屋 寄付

